

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年07月15日

計画の名称	北方町における循環のみちの実現												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	北方町												
計画の目標	下水道施設の改築及び整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	385	A	385	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (R1末)	最終目標値 (R3末)
1	下水処理場の耐震診断を現在の40%（H29）から100%（H30）に増加させる。 下水処理場における耐震診断率 診断済み施設数／診断が必要な施設数	40%	100%	100%
2	下水処理場における施設改築率を50%（H29）から100%（R3）に増加させる。 下水処理場における施設改築率 改築済み施設数／改築が必要な施設数	50%	50%	100%
3	下水道による管渠施設の整備率を99%（H29）から100%（R3）に増加させる。 下水道による管渠施設の整備率 整備完了済み面積（ha）／下水道整備を必要とする事業計画区域面積（ha）	99%	100%	100%
4	ストックマネジメント計画策定率を0%（R2）から100%（R3）に増加させる。 ストックマネジメント計画策定率 計画を策定した項目数（処理場・管渠）／計画を策定すべき項目数（処理場・管渠）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
3の指標について、令和2年度に事業計画区域面積の拡大を実施したため、令和2年度末の時点で97.6%に減少している。												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	北方町	直接	北方町	終末処 理場	—	ふれあい水センター耐震 診断	調査、診断等	北方町		■				17		—
		備考																	
	A07-002	下水道	一般	北方町	直接	北方町	終末処 理場	改築	ふれあい水センター長寿 命化対策（処理場）	電気計装設備等	北方町		■				34		策定済
		長寿命化																	
	A07-003	下水道	一般	北方町	直接	北方町	—	—	効率的な事業実施のため の検討等	調査検討資料作成一式	北方町				■		8		—
		備考																	
	A07-004	下水道	一般	北方町	直接	北方町	管渠（ 污水）	新設	高屋西部地区面整備（未 普及対策）	φ200-150mm L=0.6km	北方町		■				31		—
備考																			
A07-005	下水道	一般	北方町	直接	北方町	—	改築	ストックマネジメント計 画（処理場・管渠）	計画・点検・調査・設計等	北方町			■	■		30		策定済	
	ストックマネジメント計画（簡易版）																		
A07-006	下水道	一般	北方町	直接	北方町	終末処 理場	改築	ふれあい水センター長寿 命化対策（処理場）	電気計装設備等	北方町		■	■	■	■	247		策定済	
	ストックマネジメント計画（簡易版）																		
A07-007	下水道	一般	北方町	直接	北方町	—	—	下水道総合地震対策計画	計画・調査等	北方町			■			11		—	
	備考																		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-008	下水道	一般	北方町	直接	北方町	管渠（ 污水）	新設	曲路地区整備（未普及対 策）	調査・設計	北方町					■	4	—	
	A07-009	下水道	一般	北方町	直接	北方町	管渠（ 污水）	新設	曲路地区整備（未普及対 策）	Φ200 L=50m、マンホール形 式ポンプ場 N=1箇所	北方町					■	3	—	
											小計						385		
											合計						385		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

北方町役場上下水道課内で実施

事後評価の実施時期

令和4年6月

公表の方法

北方町ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・ 現行の耐震基準に準拠していない施設について耐震診断が完了し、耐震性能を確認することができた。
- ・ 長寿命化計画及びストックマネジメント計画（簡易版）において、電気設備を更新し、施設の延命化を図ることができた。
- ・ 管渠の整備により、区域内の整備率が100%となった。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

- ・ スtockマネジメント計画事業は、防災安全交付金事業へ移行し、継続していく。
- ・ 管渠整備については、一旦完了したが、新たに区画整理が実施されるため、次期計画（R4～R8）にて整備を進める。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水処理場における耐震診断率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	下水処理場における施設改築率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	下水道による管渠施設の整備率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
4	ストックマネジメント計画策定率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	0%

点検調査計画まで策定したが、曲路地区の整備を優先したため、修繕改築計画の策定が未実施になった。ストックマネジメント計画事業は、令和3年度より防災安全交付金事業に移行したため、修繕改築計画は防災安全交付金の整備計画にて実施し、評価する。